

## 「たくましさ」は根気の賜物

恵那市立中野方小学校長 後藤 琢磨

毎日、子どもたちが縄跳びに夢中になっています。ある子が「校長先生、二重跳びやるで見てて。」そう言ったものの一向にできません。4回5回と挑戦しましたができません。そのうち、すねてしまうかと心配しましたが、「見てて。」と言いながら、すねることなく10回を越えました。結局、この日は何回挑んでもできないままでした。

ところが、2日後に「校長先生見てて。」と言うと、なんと二重跳びができていないですか。一体何があったのでしょうか。

子どもたちは、何かに熱中している時、とても根気強いです。同じ失敗を何度繰り返してもひたすらやり続けます。この時、私たちは見るに見かねて、親切心から「こうしたらいいよ。」と助言をしたくなります。



でも、それは余計なお節介です。本人が「教えて。」と求めてくるまでは、口を出さないことが、やる気を育てるようです。

100回も挑戦していると、自然に工夫が生まれます。その中で偶然できた1回、これこそが根気の賜物であり、自力で習得した技であり、喜びです。偶然を意図的に出せるようになった時、人はそれを実力と呼びます。

1年生にメンコを教えた時も同じでした。ぎこちない腕の振りで、同じ失敗を繰り返し相手のメンコはひっくり返りません。しかし、10分も経つとひっくり返せる子が出てくるのです。ある歌のように「100万回ダメでも100万1回目は変わるかもしれない。」というのは本当のようです。重要なのは、自分の意思でやっているということです。

同じ失敗を何回繰り返しても、本人が根気強く続ける意思があるのならば、口出しせずそれを見守ることで、主体性が育つと子どもたちに教えられました。



# 入選、おめでとう【その6】

～まだまだ入選のお知らせが続きます～



①

【第2回 わがまち自慢絵画コンクール】 入選 6年

【令和3年度はがき版画コンクール】 入選 2年

【第30回 岐阜県文芸祭小中学生の部（俳句）】

○佳作 3年

○入選 5年



②

【第18回恵那市こども版画コンクール】

- 奨励賞 「うんてい がんばるぞ」 1年
- 「伝統のバイオリンと私」 6年
- 入選 「とどかないよー」 2年
- 「よっちょれ かっこよく おどったよ」 3年
- 「いっしょにおやすみ」 4年
- 「はりきっておどったよ」 5年
- 「きれいな音色のバイオリン」 6年



③

※2月号で紹介した「岐阜県少年消防クラブ 運営指導協議会長賞」は2年生の さん、「文庫賞 岐阜県読書感想文コンクール入選」は5年の のさんでした。名前が入れ替わっていましたので、訂正してお詫びします。

## 【今後の予定】


### 3月

- 1日（火）交通挨拶当番  
市内社会見学（6年）
- 2日（水）薬物乱用防止教室（5・6年）
- 4日（金）豆腐作り（3年）
- 8日（火）歯科講話（6年）
- 10日（木）6年生を送る会
- 11日（金）大掃除・ワックスがけ
- 15日（火）バイオリン（5年）
- 17日（木）みそ・きな粉作り（3年）
- 24日（木）卒業式（4年生以上が出席）
- 25日（金）終業式・離任式
- 26日（土）春休みスタート



3月末の引き落としは、どの学年もありません。

### 令和4年4月

- 7日（木）着任式・始業式
- 8日（金）入学式  入学式
- ※午前は授業があり、午後の式には5・6年生が出席（お弁当持参）
- 11日（月）給食開始・身体測定
- 12日（火）1年生を迎える会  
国語・算数NRT学力検査（2年以上）
- 13日（水）視力検査
- 14日（木）命を守る訓練
- 15日（金）理科NRT学力検査（4年以上）
- 19日（火）全国学力学習状況調査（6年）
- 23日（土）授業参観・PTA総会・学級懇談会  
※振替休業日は5月2日（月）の予定
- 26日（火）～28日（木）家庭訪問

★新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によって、行事内容は変更になることがあります。

「みどりの少年団全国活動発表大会」の副賞としていただいた20万円で、全校児童分の机の天板を拡張する補助具を購入しました。授業では、教科書、ノート、筆箱の他、タブレット端末を使う機会が増えました。この天板は広いだけでなく枠もついているので、右の写真のように机上进行を広く使い、のびのびと学習をすることができます。

